

# 創立30周年の歩み

～Health for all～



# 30<sup>th</sup>



ながおか医療生活協同組合

TEL 0258-38-0813 FAX 0258-30-1160  
〒940-0042 新潟県長岡市前田 1-6-7



社会福祉法人

虹のまち福祉会

TEL 0258-38-0850 FAX 0258-32-2008  
〒940-0841 新潟県長岡市花園東 2-337

## 創立30周年を迎えて



理事長 羽賀 正人  
(ながおか生協診療所 所長)

ながおか医療生協30周年にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

緊張しながら診療所開設セレモニーのテープカットをしたのが、つい昨日のことのよう。思えば、あっという間の30年でした。決して順調な船出ではありませんでしたが多くの組合員にささえられ、今日 医師、歯科医師数(常勤)11人、職員は、虹のまち福祉会を含め500人をこえる組織へと成長することができました。組合員も1万人を超え、連日にぎわう「わいが家」の様子を見ては、癒されています。あらためて、お世話になった方々に御礼、感謝申し上げます。

水害も大雪もありました。中越地震もありました。その都度、苦難を共有して、十分とはいえないまでも対応してきました。最も要望の強かった「子育て支援」「高齢者施設」については、小児科医の参加で「病児保育施設」が実現できました。高齢者の分野では訪問、通所、入所サービスを地道に積み上げ、実績を重ね、念願であった「特別養護老人ホーム」(社会福祉法人設立)の開設を実現できました。30年前、生協草創期元気に活躍された方も、何人か入所されており、全世代にわたるサービスを提供できていることを多くの組合員さんと改めて共有したいと存じます。

これからは、次世代にむけて着実に理念や事業を継承していくことと、若い世代が新しい時代を展望できるよう支えていくことが務めと思っています。もう少し頑張ります。

今後ともよろしく申し上げます。

## 生協30周年に寄せて



副理事長 星野 智  
(生協かんだ診療所 所長)

2000年6月に当時別法人の神田診療所に所長として赴任した。2002年4月にながおか医療生協に経営移譲され現在にいたるが、生協が発足したときからの議論でもまとまらなかった組織統合には相当苦労した。縁もゆかりもない長岡での仕事ははじめてであり、一人で外来診療はもちろん、在宅患者も24時間365日対応しなければならず、しかも家族と離れての単身赴任で精神的負担がかなり重かった私は、なんとかしないと契約の2年間長岡勤務は無理と思った。ながおか生協診療所と一緒に複数医師体制でやるべきとの強い思いから、職員や診療所をずっと支えてくれた地域の人たちと議論を繰り返しておこなった。生協となって組織強化し、介護事業を展開していずれは特養を作ろうなどと大風呂敷をひろげて説得した。さすがに特養など無理とは思いつつ。みんなの納得のもと統合にこぎつけ、2003年1月には現在の場所に生協かんだ診療所を新築移転した。ギリギリまで旧診療所で業務を続け年末年始の休みだけで職員協力しあって引っ越しをし、正月明けに診療開始を間に合わせた。2004年には中越地震。夜にグループホーム入居者を避難させたり、電子カルテが使えなかったりと言わずもがな大変だった。しかし全国から民医連の医師たちが支援にきてくれ、昔の仲間と再開できたのがとても嬉しく励まされた。毎年のように様々な困難が出てきてはそれを乗り越えるたび人とのつながりが強くなる気がする。我ながらチャレンジし続けた時代だったのかなあと思う。

## 30周年によせて

(五十音順、敬称略)

30周年おめでとうございます。生協を利用するきっかけになったのは、夫のリハビリのための運動教室でした。生協は、気軽に安心して参加できる講座や企画が豊富で、運動教室だけでなくさまざまな活動に夫婦で参加しています。今では、支部の活動や健康づくり委員会にも積極的に参加するようになりました。夫は、近所の人にも「良くなったね」と言われるほど改善しました。人と接し、会話を楽しむことが、良い影響を与えたのだと思います。二人で参加することで共通の話題も増え、家に引きこもることなく、元気に過ごせています。

〈大園治子〉

毎月のすこやかスマイルが楽しみです。昨年、30周年記念文化講演会開催が報じられ、羽賀先生が挨拶の中で、常勤医師が11名に増えたこと、今では髪も白くなり自分も歳をとったと話され、30年の歳月の流れを感じました。開設当初、私も仲間と一緒に仲間増やしに飛び回り、親戚や大勢の友達にも声をかけ組合員に誘いました。当時は職員の人達も本当にご苦労されたと思います。これからも増資や仲間増やしに少しでも協力していきたいと思います。今は、月1回生協診療所に通い、羽賀先生やスタッフの皆さんに会えるのも楽しみです。

〈佐々木暁子〉

思い起こせば、私が退職したのは2011年。その頃は、まだ歴史の浅い法人で最初の定年退職者だったのではないかと思います。「生活協同組合」の右も左も分からないまま、ながおか医療生協で初めての入居施設「グループホームいすみ」の立ち上げに関わることができたのは、身に余る光栄でした。特養に勤めていた時には勤めることが夢だったグループホームも、現実に開設となると様々な課題に直面しましたが、職員や組合員の方々と共に立ち上げた経験は、今も新鮮で大切な思い出です。30周年おめでとうございます。

〈穴戸初枝〉

「ほのぼの」での食事会や旅行は忘れられない思い出です。「すこやかスマイル」に俳句と写真を載せてもらうれしかったです。その「すこやかスマイル」の配布のお手伝いを20年以上やっています。届けに行った時に必ず出て来てくれ「ありがとね」と言われたり、立ち話ができるようになった人もいます。年とともに、足の動きが悪くなりましたが、もうちょっと頑張ります。30周年おめでとうございます。

〈東條 静〉

私の手元に一枚の貴重な写真があります。1999年6月20日新潟勤労者医療協会長岡支部第46回定期総会の記念写真です。この総会を迎えるまでに先に発足していた医療生協と組織統合すべきかどうか、何度も議論を重ね、最後にみんなの意志で、医療生協とともにこの地域に深く根ざし、未来をつかもうと決めた総会でした。今ある医療生協の第二の誕生日だったと思います。30周年おめでとうございます。

〈中村ヤスイ〉

昭和20年7月、宮内理研が中国に工場を建てるという国の方針で、私を含む10人の女学生が中国に渡りました。中国に行ってもなく、長岡空襲や広島・長崎への原爆投下の情報を聞き戦争が続いていることを知りました。8月15日の終戦の報を聞いた時は仲間と肩を抱き合せて涙しました。帰国後は、新日本婦人の会に関わり、神田診療所の一角を借りて事務局長として活動しました。また、生協診療所の設立にも尽力し、地域に根付くように努力を重ねました。96才になった今日(ごんにち)まで、支えてくれた人々に感謝の気持ちを抱きながら、元気に過ごしています。30周年おめでとうございます。

〈平岡みち〉

未曾有の被害を被った中越地震。全国から駆けつけたボランティアの皆さんと被災者訪問行動。医療生協の全国ネットワークのすこさは、生涯忘れられない。組合員の安否確認、支援物資の配布、炊き出し、医師看護師による健康チェック。家内の整理や障子の張り替え、この年は豪雪に見舞われたことによる除雪等、約半年間、救援のボランティアさんと共に支援活動を続けたことが懐かしい思い出となりました。

〈村山光映〉

### “地域と共に歩んだ30年、これからも地域とともに” すべての人に健康を届けよう!

ながおか医療生協は、創立30周年を迎えました。当初、1診療所からのスタートでしたが、現在は5診療所に常勤医師11名、介護・福祉事業所はグループで20余り、職員数約500名、組合員数1万人超(出資金3億7千万円)と地域に育てていただきました。

歴史の節目を迎え、大きな周年事業として、2024年7月に「新・介護予防特化型デイサービス」を始動させ、地域のフレイル予防をリードしています。9月には、豪華2本立て文化講演会「爆笑体験!フレイル撃退法!」を企画、落語家と作業療法士のコラボで楽しみながらの“地域まるごと健康づくり(health for all)”を实践し、組合員さんと職員がともに成長を祝いました。各イベントに併せ、組合員さん先頭に「健康チェック・フレイル測定会」や「フードドライブ」等にも取り組み、医療生協の2030ビジョンのテーマ“誰もが健康で居心地よくくらするまちづくりへの挑戦”を続けます!

30周年記念事業実行委員長: 土田武千代(常務理事) 2025年6月

Anniversary Memory 周年事業の記念室QRコードはこちら

～懐かしい資料で生協の歴史を振り返ります～



# 30年の到達点

ながおか医療生活協同組合  
グループ

## 事業所一覧 アクセスマップ

### 前田事業部

- 1 生協本部事務局  
ながおか生協診療所  
リハビリテーション室  
訪問看護ステーションすまいる
- 2 1F くらいいきいき支援室  
2F 第2リハビリ室
- 3 グループホームにこここ
- 4 サポートセンターしろうまる  
1F フィットネスレインボー  
2F ゆーこーぼ鈴

### 虹のまち福祉会

- 1 虹のまち福祉会本部事務局  
特別養護老人ホームはるか
- 2 特別養護老人ホームはるか高町  
有料老人ホームアシスト高町
- 3 多機能こどもセンター銀河
- 4 就労支援センター大きなかぶ

### 高町事業部

- 1 小規模多機能プラット高町  
高町わいが家



### 新町事業部

- 1 生協かんだ診療所  
通所リハビリキャンパス  
在宅介護支援センターほっとあらまち  
スタジオフィット
- 2 1F 通所リハビリパレット  
2F グループホームざおう
- 3 新町わいが家
- 4 ヘルパーステーションおひさま
- 5 介護老人保健施設あらまち
- 6 あたごこどもクリニック

### 笹崎事業部

- 1 介護予防センター生協ささざき  
笹崎わいが家  
地域サービス連携室
- 2 1F 小規模多機能プラット笹崎  
2F グループホームささざき
- 3 有料老人ホームアシスト笹崎
- 4 生協こどもクリニック
- 5 病児保育室すこやか
- 6 生協ながおかデンタルクリニック

## 今とこれからを支える ながおか医療生協の安心ネットワーク

### 前田事業部

- 生協本部事務局 ☎0258-38-0813
- ながおか生協診療所 ☎0258-39-7001
- リハビリテーション室 ☎0258-38-2011
- 訪問看護ステーションすまいる ☎0258-39-7019
- くらいいきいき支援室 ☎0258-30-1161
- フィットネスレインボー ☎0258-39-2882
- グループホームにこここ ☎0258-30-1131

### 笹崎事業部

- 介護予防センター生協ささざき ☎0258-33-8111
- 地域サービス連携室 ☎0258-39-7033
- 小規模多機能プラット笹崎 ☎0258-37-0706
- グループホームささざき ☎0258-30-1112
- 有料老人ホームアシスト笹崎 ☎0258-37-0286
- 生協こどもクリニック ☎0258-33-7131
- 病児保育室すこやか ☎0258-33-7090
- 生協ながおかデンタルクリニック ☎0258-37-8810

### 新町事業部

- 生協かんだ診療所 ☎0258-32-2887
- 通所リハビリキャンパス ☎0258-39-9406
- 在宅介護支援センターほっとあらまち ☎0258-31-5212
- 通所リハビリパレット ☎0258-32-3888
- グループホームざおう ☎0258-38-6760
- ヘルパーステーションおひさま ☎0258-38-6326
- 介護老人保健施設あらまち ☎0258-30-0388
- あたごこどもクリニック ☎0258-36-5810

### 高町事業部

- 小規模多機能プラット高町 ☎0258-39-3019

### 虹のまち福祉会

- 虹のまち福祉会本部事務局 ☎0258-38-0850
- 特別養護老人ホームはるか ☎0258-38-0850
- 特別養護老人ホームはるか高町 ☎0258-38-7151
- 有料老人ホームアシスト高町 ☎0258-39-6611
- 多機能こどもセンター銀河 ☎0258-31-6555
- 就労支援センター大きなかぶ ☎0258-36-9763

## ながおか医療生協の運動教室

- 四郎丸エリア** Fitness Rainbow (フィットネスレインボー)  
長岡市前田3-1-16 ☎0258-39-2882
- 新町エリア** studio Fit (スタジオフィット)  
長岡市西新町2-3-22 ☎0258-39-2882
- 宮内エリア** sasazaki Akala (アカラ)  
長岡市笹崎2-1-15 ☎0258-33-8111

Trainersの  
ちよこっと  
エクササイズ!



ちよこ動画QR

## くらいいきいき 支援室

公式LINE

わいが家企画や  
頭の体操  
『鍛脳クイズ』を  
配信中!



